

これからの時代に合わせた
新しい形の地域活動

～お茶べりサロン「さんさん」の取り組み～

二俣川ニュータウン地区社協 会長 宮寺 良孝
副会長 熊倉 和枝 ・ 福本 瑠美子

【 二俣川ニュータウン地区の概要 】

二俣川ニュータウン地区は、区中西部に位置し、
県運転免許試験場と保土ヶ谷バイパスにはさまれた
丘陵部を開発して生まれたニュータウンと、その周
辺の地区からなります。開発から約50年になります。

現在、11町内会・4000世帯、その9割を戸建て住宅
が占めています。高齢化率は区内4位と高齢化が進
んでいる地域です。



(第3期 旭区地域福祉保健計画 二俣川ニュータウン地区より引用)

【 地区のボランティア活動 】

これまで、会食会や配食活動、サロンやちょこっとボランティア等のボランティア活動を活発に展開してきた。



活動場所は町内会館(地区で1か所)が主で、活発に利用されてきた。



ただし、活動場所は町内会館だけなので、集える場所が少ないのが課題だった。

【 立ち上げのきっかけ 】

平成30年度末をもって、地区内の配食グループとミニディサービスがメンバーの高齢化を理由に、グループを解散した。



そのうち、サロン活動実施日だった第4水曜日の町内会館が空いた。



そこで、地区社協が主催となり、4月からサロンを立ち上げることになった。

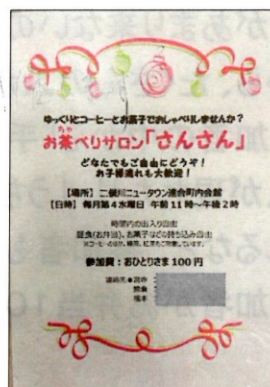


【 お茶べりサロン さんさん とは① 】

活動日時: 毎月第四水曜日
午前11時～午後2時

場 所: 二俣川ニュータウン
連合町内会館

参加費: 一人100円



【 お茶べりサロン さんさん とは② 】

- 内 容:
- ① 時間内出入り自由
 - ② 昼食(お弁当)、お菓子等の持ち込み自由
 - ③ コーヒー、緑茶、紅茶は用意(夏季はIC、麦茶)
 - ④ プログラムは無し。自由に過ごせる場所。
 - ⑤ 対象者も限定無し。高齢者から乳幼児まで誰でもどうぞ。

【 エピソード 】

- ・人があまり来ないのではないのかと思ったが、開始直後から、たくさんの方が参加し、大賑わいとなった。
- ・参加者の中から「手伝いましょうか？」と声をかけてくれる人が現れたり、「うちの花を飾ってくれる？」という人が現れるなど、参加者も一緒になって作るサロンになっている。
- ・参加者がお弁当10人分頼んでいて、お昼に届いた。



【 6月の様子① 】



左から福本副会長、宮寺会長、熊倉副会長



11時のオープンを待っていた人も！

【 6月の様子② 】



花は参加者の差し入れ①



花は参加者の差し入れ②

【 6月の様子③ 】



お弁当を注文して、お仲間で食べる人も！



届いたお弁当 (500円)

【 良かったこと 】

- ・地区社協が担うことになり、より広く門戸が広がった。
- ・これまでの、担い手を中心となった活動から、参加者と担い手を分けるのではなく、手伝う気持ちのある人が手伝えるような、みんなで作り上げる場所になった。
- ・誰もが自由な時間に来て、自由に楽しめる場所になった。自由な雰囲気大切にするため、みんながやりたいと思わないことはやらない。

【 今後に向けて 】

- ・子ども連れのお母さんにも来てもらいたい。
和室もあるし、夏は涼しいので。
- ・男性の一人暮らしの方にも来てほしい。
誰とも話さなくても構わないので。
- ・同郷(同地方)の人が集まる企画を考えたい。

